

【OIE 情報】韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型） の発生について

【出典】

OIEウェブサイト（2017年5月13日付け）
http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=23775
（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

【概要】

- ・発生数：40件（緊急報告）
- ・発生日：2016年2月6日～2017年4月4日
- ・OIEへの報告日：2017年5月13日付け
- ・血清型：H5N8（高病原性）

【発生状況】

- ・忠清南道、全羅北道、全羅南道の農場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
採卵鶏 肉用鶏 種鶏 肉用あひる 種アヒル ガチョウ	2,058,869	1,323	1,323	2,057,546	0

【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
野生種との接触

【対応】

- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・施設等の消毒実施
- ・トレーサビリティ
- ・隔離
- ・封じ込め及び/または保護区域の内側/外側におけるサーベイランス
- ・動物製品の公的廃棄
- ・死体、副産物及び廃棄物の公的処分
- ・野生宿主のコントロール
- ・ゾーニング
- ・ワクチン接種禁止
- ・患畜を治療対象としない
- ・淘汰

【診断】

- ・診断施設：農林畜産検疫本部（国立研究所）
- ・診断方法：リアルタイムPCR：陽性（2017年2月6日～2017年4月4日）
RRT-PCR：陽性（2017年2月6日～2017年4月4日）
ウイルス分離：陽性（2017年2月6日～2017年4月4日）
遺伝子配列確認：陽性（2017年2月6日～2017年4月4日）

【参考】

韓国における高病原性鳥インフルエンザの発生情報等は、当省ウェブサイトで公表しています。

- ・ 韓国における高病原性鳥インフルエンザ（H5N6亜型）の発生について
(<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>)
- ・ 過去の韓国当局のプレスリリース等（高病原性鳥インフルエンザ関連）
(http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/korea_HPAI_H5N8.html)